

市町内交通分析シート

参考

1. 路線の概要

市町名		路線名	
小浜市 あいあいバス		小屋・須縄線	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
小屋	小浜駅	小浜二中	19.7
運賃体系		100円、200円、300円（小学生、障がい者等は半額）	

2. 当該路線に係る指標

年度	H29	H30	R1	R2
年間運行回数 (回) (a)	976	976	972	976
年間利用者数 (人) (b)	10,915	10,626	10,189	10,468
平均利用者数 (人) (b/a)	11.2	10.9	10.5	10.7
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	10,193	9,842	10,157	12,284

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	JR小浜線、西日本JRバス 若江線
②利用の状況	沿線の中高校を通る路線であり、中高生の通学利用が全体の8割を占める。また、高齢者の通院・買い物等にも利用されている。
③当該路線の必要性	中高生や高齢者など、車を運転できない住民の日常生活の移動を担う交通として、重要である。また、小浜線や若江線との乗り継ぎ利用のためにも必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
JR小浜線	JR西日本	小浜駅
若江線	西日本JRバス	小浜駅、湯岡他

5. 生産性向上に関する取組み

R2年度に実施した取組みおよびその結果・効果	<p>あいあいバス全般に関する実施取組は下記の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生活路線バス高校生等の通学定期乗車券購入助成【申請件数:96件、助成額953,800円】市内の高校生等で通学定期乗車券を購入した者に対し、購入代金の50%を助成する。ひとり親家庭には、通学定期乗車券購入代金から、1,000円/月を差し引いた金額を助成している。 ○小学生乗車マナー訓練事業【参加校:3校、参加人数:延べ177人（JR小浜線利用を含む）】小学生の公共交通乗車時のマナー訓練に対して、乗車運賃を全額補助している。 ○運転免許自主返納支援事業【申請件数:86件、助成額:330,000円】自主的に有効期間内の全ての運転免許を返納する満65歳以上の市民に、あいあいバスの回数券またはタクシー乗車券（一律10,000円分）を支給している。助成額は、利用実績に応じて支払い。
今後の取組みの予定、目標	上記の助成制度を継続するとともに、運転免許自主返納支援事業の支援内容の拡充（あいあいバス1年間無料化）を行い、高齢者のあいあい利用者の増加を図る。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
小浜市 あいあいバス		小屋・谷田部線	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
小屋	谷田部	小浜二中	20.8
運賃体系		100円、200円、300円 (小学生、障がい者等は半額)	

2. 当該路線に係る指標

年度	H29	H30	R1	R2
年間運行回数 (回) (a)	3,492	3,492	3,484	3,492
年間利用者数 (人) (b)	25,440	23,705	23,259	18,241
平均利用者数 (人) (b/a)	7.3	6.8	6.7	5.2
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	19,751	21,812	21,719	21,622

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	JR小浜線、西日本JRバス 若江線
②利用の状況	沿線の中高校を通る路線であり、小中高生の通学利用が全体の7割を占める。また、高齢者の通院・買い物等にも利用されている。
③当該路線の必要性	中高生や高齢者など、車を運転できない住民の日常生活の移動を担う交通として、重要である。また、小浜線や若江線との乗り継ぎ利用のためにも必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
JR小浜線	JR西日本	小浜駅
若江線	西日本JRバス	小浜駅、湯岡他

5. 生産性向上に関する取組み

R2年度に実施した取組みおよびその結果・効果	<p>あいあいバス全般に関する実施取組は下記の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生活路線バス高校生等の通学定期乗車券購入助成【申請件数:96件、助成額953,800円】市内の高校生等で通学定期乗車券を購入した者に対し、購入代金の50%を助成する。ひとり親家庭には、通学定期乗車券購入代金から、1,000円/月を差し引いた金額を助成している。 ○小学生乗車マナー訓練事業【参加校:3校、参加人数:延べ177人(JR小浜線利用を含む)】小学生の公共交通乗車時のマナー訓練に対して、乗車運賃を全額補助している。 ○運転免許自主返納支援事業【申請件数:86件、助成額:330,000円】自主的に有効期間内の全ての運転免許を返納する満65歳以上の市民に、あいあいバスの回数券またはタクシー乗車券(一律10,000円分)を支給している。助成額は、利用実績に応じて支払い。
今後の取組みの予定、目標	上記の助成制度を継続するとともに、運転免許自主返納支援事業の支援内容の拡充(あいあいバス1年間無料化)を行い、高齢者のあいあい利用者の増加を図る。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要			
市町名		路線名	
小浜市 あいあいバス		泊線	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
泊	内外海小学校	小浜駅	15.8
運賃体系		100円、200円 (小学生、障がい者等は半額)	

2. 当該路線に係る指標				
年度	H29	H30	R1	R2
年間運行回数 (回) (a)	3,184	3,184	3,178	3,184
年間利用者数 (人) (b)	19,093	15,060	14,469	13,445
平均利用者数 (人) (b/a)	6.0	4.7	4.6	4.2
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	17,162	18,959	18,211	14,728

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	JR小浜線、西日本JRバス 若江線
②利用の状況	沿線の小中高校を通る路線であり、小中高生の通学利用が全体の6割を占める。また、高齢者の通院・買い物等にも利用されている。
③当該路線の必要性	小中高生や高齢者など、車を運転できない住民の日常生活の移動を担う交通として、重要である。また、小浜線や若江線との乗り継ぎ利用のためにも必要である。

4. 接続する広域路線		
路線名	運行事業者	接続停留所
JR小浜線	JR西日本	小浜駅
若江線	西日本JRバス	小浜駅

5. 生産性向上に関する取組み	
R2年度に実施した取組みおよびその結果・効果	<p>あいあいバス全般に関する実施取組は下記の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生活路線バス高校生等の通学定期乗車券購入助成【申請件数:96件、助成額953,800円】 市内の高校生等で通学定期乗車券を購入した者に対し、購入代金の50%を助成する。ひとり親家庭には、通学定期乗車券購入代金から、1,000円/月を差し引いた金額を助成している。 ○小学生乗車マナー訓練事業【参加校:3校、参加人数:延べ177人 (JR小浜線利用を含む)】 小学生の公共交通乗車時のマナー訓練に対して、乗車運賃を全額補助している。 ○運転免許自主返納支援事業【申請件数:86件、助成額:330,000円】 自主的に有効期間内の全ての運転免許を返納する満65歳以上の市民に、あいあいバスの回数券またはタクシー乗車券 (一律10,000円分) を支給している。助成額は、利用実績に応じて支払い。
今後の取組みの予定、目標	上記の助成制度を継続するとともに、運転免許自主返納支援事業の支援内容の拡充 (あいあいバス1年間無料化) を行い、高齢者のあいあい利用者の増加を図る。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
小浜市 あいあいバス		田島線	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
須ノ浦	内外海小学校	小浜駅	20.7
運賃体系		100円、200円、300円（小学生、障がい者等は半額）	

2. 当該路線に係る指標

年度	H29	H30	R1	R2
年間運行回数 (回) (a)	3,184	3,428	3,421	3,428
年間利用者数 (人) (b)	11,632	14,411	14,874	12,640
平均利用者数 (人) (b/a)	3.7	4.2	4.3	3.7
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	17,879	20,510	21,358	21,401

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	JR小浜線、西日本JRバス 若江線
②利用の状況	沿線の小中高校を通る路線であり、小中高生の通学利用が全体の6割を占める。また、高齢者の通院・買い物等にも利用されている。
③当該路線の必要性	小中高生や高齢者など、車を運転できない住民の日常生活の移動を担う交通として、重要である。また、小浜線や若江線との乗り継ぎ利用のためにも必要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
JR小浜線	JR西日本	小浜駅
若江線	西日本JRバス	小浜駅

5. 生産性向上に関する取組み

R2年度に実施した取組みおよびその結果・効果	<p>あいあいバス全般に関する実施取組は下記の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生活路線バス高校生等の通学定期乗車券購入助成【申請件数:96件、助成額953,800円】市内の高校生等で通学定期乗車券を購入した者に対し、購入代金の50%を助成する。ひとり親家庭には、通学定期乗車券購入代金から、1,000円/月を差し引いた金額を助成している。 ○小学生乗車マナー訓練事業【参加校:3校、参加人数:延べ177人（JR小浜線利用を含む）】小学生の公共交通乗車時のマナー訓練に対して、乗車運賃を全額補助している。 ○運転免許自主返納支援事業【申請件数:86件、助成額:330,000円】自主的に有効期間内の全ての運転免許を返納する満65歳以上の市民に、あいあいバスの回数券またはタクシー乗車券（一律10,000円分）を支給している。助成額は、利用実績に応じて支払い。
今後の取組みの予定、目標	上記の助成制度を継続するとともに、運転免許自主返納支援事業の支援内容の拡充（あいあいバス1年間無料化）を行い、高齢者のあいあい利用者の増加を図る。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要			
市町名		路線名	
小浜市 あいあいバス		宇久・西小川線	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
宇久	内外海小学校	小浜駅	11.8
運賃体系		100円、200円 (小学生、障がい者等は半額)	

2. 当該路線に係る指標				
年度	H29	H30	R1	R2
年間運行回数 (回) (a)	190	190	188	198
年間利用者数 (人) (b)	434	538	639	443
平均利用者数 (人) (b/a)	2.3	2.8	3.4	2.2
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	602	690	805	684

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	JR小浜線、西日本JRバス 若江線
②利用の状況	隔日運行で、一般（学生でない）利用が見られる。
③当該路線の必要性	車を運転できない住民の日常生活の移動を担う交通として、重要である。

4. 接続する広域路線		
路線名	運行事業者	接続停留所
JR小浜線	JR西日本	小浜駅
若江線	西日本JRバス	小浜駅

5. 生産性向上に関する取組み	
R2年度に実施した取組みおよびその結果・効果	<p>あいあいバス全般に関する実施取組は下記の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生活路線バス高校生等の通学定期乗車券購入助成【申請件数:96件、助成額953,800円】市内の高校生等で通学定期乗車券を購入した者に対し、購入代金の50%を助成する。ひとり親家庭には、通学定期乗車券購入代金から、1,000円/月を差し引いた金額を助成している。 ○小学生乗車マナー訓練事業【参加校:3校、参加人数:延べ177人（JR小浜線利用を含む）】小学生の公共交通乗車時のマナー訓練に対して、乗車運賃を全額補助している。 ○運転免許自主返納支援事業【申請件数:86件、助成額:330,000円】自主的に有効期間内の全ての運転免許を返納する満65歳以上の市民に、あいあいバスの回数券またはタクシー乗車券（一律10,000円分）を支給している。助成額は、利用実績に応じて支払い。
今後の取組みの予定、目標	上記の助成制度を継続するとともに、運転免許自主返納支援事業の支援内容の拡充（あいあいバス1年間無料化）を行い、高齢者のあいあい利用者の増加を図る。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要			
市町名		路線名	
小浜市 あいあいバス		池河内線	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
池河内	東小浜駅	小浜駅	11.8
運賃体系		100円、200円、300円 (小学生、障がい者等は半額)	

2. 当該路線に係る指標				
年度	H29	H30	R1	R2
年間運行回数 (回) (a)	2,208	2,208	2,204	2,208
年間利用者数 (人) (b)	10,715	12,939	15,028	16,107
平均利用者数 (人) (b/a)	4.9	5.9	6.8	7.3
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	13,094	12,258	16,157	16,174

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	JR小浜線、西日本JRバス 若江線
②利用の状況	沿線の小中高校を通る路線であり、小中高生の通学利用が全体の8割を占める。また、高齢者の通院・買い物等にも利用されている。
③当該路線の必要性	小中高生や高齢者など、車を運転できない住民の日常生活の移動を担う交通として、重要である。また、小浜線や若江線との乗り継ぎ利用のためにも必要である。

4. 接続する広域路線		
路線名	運行事業者	接続停留所
JR小浜線	JR西日本	小浜駅
若江線	西日本JRバス	小浜駅

5. 生産性向上に関する取組み	
R2年度に実施した取組みおよびその結果・効果	<p>あいあいバス全般に関する実施取組は下記の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生活路線バス高校生等の通学定期乗車券購入助成【申請件数:96件、助成額953,800円】市内の高校生等で通学定期乗車券を購入した者に対し、購入代金の50%を助成する。ひとり親家庭には、通学定期乗車券購入代金から、1,000円/月を差し引いた金額を助成している。 ○小学生乗車マナー訓練事業【参加校:3校、参加人数:延べ177人 (JR小浜線利用を含む)】小学生の公共交通乗車時のマナー訓練に対して、乗車運賃を全額補助している。 ○運転免許自主返納支援事業【申請件数:86件、助成額:330,000円】自主的に有効期間内の全ての運転免許を返納する満65歳以上の市民に、あいあいバスの回数券またはタクシー乗車券 (一律10,000円分) を支給している。助成額は、利用実績に応じて支払い。
今後の取組みの予定、目標	上記の助成制度を継続するとともに、運転免許自主返納支援事業の支援内容の拡充 (あいあいバス1年間無料化) を行い、高齢者のあいあい利用者の増加を図る。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要			
市町名		路線名	
小浜市 あいあいバス		宮川線	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
加茂	道の駅若狭おばま	小浜駅	17.9
運賃体系		100円、200円 (小学生、障がい者等は半額)	

2. 当該路線に係る指標				
年度	H29	H30	R1	R2
年間運行回数 (回) (a)	286	286	284	298
年間利用者数 (人) (b)	1,049	993	1,033	726
平均利用者数 (人) (b/a)	3.7	3.5	3.6	2.4
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	2,471	2,291	3,368	3,312

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	JR小浜線、西日本JRバス 若江線
②利用の状況	隔日運行で、一般（学生でない）利用が見られる。
③当該路線の必要性	車を運転できない住民の日常生活の移動を担う交通として、重要である。

4. 接続する広域路線		
路線名	運行事業者	接続停留所
JR小浜線	JR西日本	小浜駅
若江線	西日本JRバス	小浜駅

5. 生産性向上に関する取組み	
R2年度に実施した取組みおよびその結果・効果	<p>あいあいバス全般に関する実施取組は下記の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生活路線バス高校生等の通学定期乗車券購入助成【申請件数:96件、助成額953,800円】 市内の高校生等で通学定期乗車券を購入した者に対し、購入代金の50%を助成する。ひとり親家庭には、通学定期乗車券購入代金から、1,000円/月を差し引いた金額を助成している。 ○小学生乗車マナー訓練事業【参加校:3校、参加人数:延べ177人（JR小浜線利用を含む）】 小学生の公共交通乗車時のマナー訓練に対して、乗車運賃を全額補助している。 ○運転免許自主返納支援事業【申請件数:86件、助成額:330,000円】 自主的に有効期間内の全ての運転免許を返納する満65歳以上の市民に、あいあいバスの回数券またはタクシー乗車券（一律10,000円分）を支給している。助成額は、利用実績に応じて支払い。
今後の取組みの予定、目標	上記の助成制度を継続するとともに、運転免許自主返納支援事業の支援内容の拡充（あいあいバス1年間無料化）を行い、高齢者のあいあい利用者の増加を図る。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要			
市町名		路線名	
小浜市 あいあいバス		健康管理センター線	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
小浜駅	健康管理センター	小浜駅	8.4
運賃体系		100円 (小学生、障がい者等は半額)	

2. 当該路線に係る指標				
年度	H29	H30	R1	R2
年間運行回数 (回) (a)	286	286	282	298
年間利用者数 (人) (b)	446	452	795	597
平均利用者数 (人) (b/a)	1.6	1.6	2.8	2.0
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	1,773	1,817	1,752	1,742

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	JR小浜線、西日本JRバス 若江線
②利用の状況	隔日運行で、一般（学生でない）利用が見られる。
③当該路線の必要性	車を運転できない住民の日常生活の移動を担う交通として、重要である。

4. 接続する広域路線		
路線名	運行事業者	接続停留所
JR小浜線	JR西日本	小浜駅
若江線	西日本JRバス	小浜駅

5. 生産性向上に関する取組み	
R2年度に実施した取組みおよびその結果・効果	<p>あいあいバス全般に関する実施取組は下記の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生活路線バス高校生等の通学定期乗車券購入助成【申請件数:96件、助成額953,800円】 市内の高校生等で通学定期乗車券を購入した者に対し、購入代金の50%を助成する。ひとり親家庭には、通学定期乗車券購入代金から、1,000円/月を差し引いた金額を助成している。 ○小学生乗車マナー訓練事業【参加校:3校、参加人数:延べ177人 (JR小浜線利用を含む)】 小学生の公共交通乗車時のマナー訓練に対して、乗車運賃を全額補助している。 ○運転免許自主返納支援事業【申請件数:86件、助成額:330,000円】 自主的に有効期間内の全ての運転免許を返納する満65歳以上の市民に、あいあいバスの回数券またはタクシー乗車券 (一律10,000円分) を支給している。助成額は、利用実績に応じて支払い。
今後の取組みの予定、目標	上記の助成制度を継続するとともに、運転免許自主返納支援事業の支援内容の拡充 (あいあいバス1年間無料化) を行い、高齢者のあいあい利用者の増加を図る。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
小浜市 あいあいバス		下根来・今富線	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
長瀬	遠敷公民館前	小浜駅	19.5
運賃体系		100円、200円 (小学生、障がい者等は半額)	

2. 当該路線に係る指標

年度	H29	H30	R1	R2
年間運行回数 (回) (a)	202	202	204	190
年間利用者数 (人) (b)	1,462	1,484	1,336	883
平均利用者数 (人) (b/a)	7.2	7.3	6.5	4.6
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	2,807	2,876	2,942	2,578

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	JR小浜線、西日本JRバス 若江線
②利用の状況	隔日運行で、一般（学生でない）利用が見られる。
③当該路線の必要性	車を運転できない住民の日常生活の移動を担う交通として、重要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
JR小浜線	JR西日本	小浜駅
若江線	西日本JRバス	小浜駅

5. 生産性向上に関する取組み

R2年度に実施した取組みおよびその結果・効果	<p>あいあいバス全般に関する実施取組は下記の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生活路線バス高校生等の通学定期乗車券購入助成【申請件数:96件、助成額953,800円】 市内の高校生等で通学定期乗車券を購入した者に対し、購入代金の50%を助成する。ひとり親家庭には、通学定期乗車券購入代金から、1,000円/月を差し引いた金額を助成している。 ○小学生乗車マナー訓練事業【参加校:3校、参加人数:延べ177人 (JR小浜線利用を含む)】 小学生の公共交通乗車時のマナー訓練に対して、乗車運賃を全額補助している。 ○運転免許自主返納支援事業【申請件数:86件、助成額:330,000円】 自主的に有効期間内の全ての運転免許を返納する満65歳以上の市民に、あいあいバスの回数券またはタクシー乗車券 (一律10,000円分) を支給している。助成額は、利用実績に応じて支払い。
今後の取組みの予定、目標	<p>上記の助成制度を継続するとともに、運転免許自主返納支援事業の支援内容の拡充 (あいあいバス1年間無料化) を行い、高齢者のあいあい利用者の増加を図る。</p>

市町内交通分析シート

1. 路線の概要			
市町名		路線名	
小浜市 あいあいバス		鯉川・加斗線	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
鯉川ふれあいセンター	加斗小学校前	小浜駅	17.7
運賃体系		100円、200円 (小学生、障がい者等は半額)	

2. 当該路線に係る指標				
年度	H29	H30	R1	R2
年間運行回数 (回) (a)	190	190	184	198
年間利用者数 (人) (b)	1,249	1,266	1,094	836
平均利用者数 (人) (b/a)	6.6	6.7	5.9	4.2
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	2,397	2,456	2,409	2,438

3. 当該路線の必要性	
①並行鉄道・バス路線の有無	JR小浜線、西日本JRバス 若江線
②利用の状況	隔日運行で、一般（学生でない）利用が見られる。
③当該路線の必要性	車を運転できない住民の日常生活の移動を担う交通として、重要である。

4. 接続する広域路線		
路線名	運行事業者	接続停留所
JR小浜線	JR西日本	小浜駅
若江線	西日本JRバス	小浜駅

5. 生産性向上に関する取組み	
R2年度に実施した取組みおよびその結果・効果	<p>あいあいバス全般に関する実施取組は下記の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生活路線バス高校生等の通学定期乗車券購入助成【申請件数:96件、助成額953,800円】 市内の高校生等で通学定期乗車券を購入した者に対し、購入代金の50%を助成する。ひとり親家庭には、通学定期乗車券購入代金から、1,000円/月を差し引いた金額を助成している。 ○小学生乗車マナー訓練事業【参加校:3校、参加人数:延べ177人（JR小浜線利用を含む）】 小学生の公共交通乗車時のマナー訓練に対して、乗車運賃を全額補助している。 ○運転免許自主返納支援事業【申請件数:86件、助成額:330,000円】 自主的に有効期間内の全ての運転免許を返納する満65歳以上の市民に、あいあいバスの回数券またはタクシー乗車券（一律10,000円分）を支給している。助成額は、利用実績に応じて支払い。
今後の取組みの予定、目標	上記の助成制度を継続するとともに、運転免許自主返納支援事業の支援内容の拡充（あいあいバス1年間無料化）を行い、高齢者のあいあい利用者の増加を図る。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
小浜市 あいあいバス		太良庄・国富線	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
太良庄公会堂前	奈胡公会堂前	小浜駅	17.7
運賃体系		100円、200円 (小学生、障がい者等は半額)	

2. 当該路線に係る指標

年度	H29	H30	R1	R2
年間運行回数 (回) (a)	198	198	200	197
年間利用者数 (人) (b)	1,015	1,029	927	638
平均利用者数 (人) (b/a)	5.1	5.2	4.6	3.2
国庫補助額 (千円)	0	0	0	0
市町補助額 (委託額) (千円)	1,947	1,995	2,041	1,863

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	JR小浜線、西日本JRバス 若江線
②利用の状況	隔日運行で、一般（学生でない）利用が見られる。
③当該路線の必要性	車を運転できない住民の日常生活の移動を担う交通として、重要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
JR小浜線	JR西日本	小浜駅
若江線	西日本JRバス	小浜駅

5. 生産性向上に関する取組み

R2年度に実施した取組みおよびその結果・効果	<p>あいあいバス全般に関する実施取組は下記の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生活路線バス高校生等の通学定期乗車券購入助成【申請件数:96件、助成額953,800円】 市内の高校生等で通学定期乗車券を購入した者に対し、購入代金の50%を助成する。ひとり親家庭には、通学定期乗車券購入代金から、1,000円/月を差し引いた金額を助成している。 ○小学生乗車マナー訓練事業【参加校:3校、参加人数:延べ177人（JR小浜線利用を含む）】 小学生の公共交通乗車時のマナー訓練に対して、乗車運賃を全額補助している。 ○運転免許自主返納支援事業【申請件数:86件、助成額:330,000円】 自主的に有効期間内の全ての運転免許を返納する満65歳以上の市民に、あいあいバスの回数券またはタクシー乗車券（一律10,000円分）を支給している。助成額は、利用実績に応じて支払い。
今後の取組みの予定、目標	上記の助成制度を継続するとともに、運転免許自主返納支援事業の支援内容の拡充（あいあいバス1年間無料化）を行い、高齢者のあいあい利用者の増加を図る。